



あい 愛 逢

第

特定非営利活動法人 愛逢

7

尼崎市小中島 1-20-21

電話 06-6493-1424

FAX 06-6493-1443

号

発行責任者 坂本 敬子

発行日 2005年10月 5日

新たな事業を立ちあげるため

臨時総会を開きます



『精神障害者居宅支援事業』を開始したい

今年の1月1日から「支援費居宅介護事業所」を立ちあげ、身体・知的・児童障害者の支援にかかわるなかで精神障害者居宅支援のニーズが多いにもかかわらず、事業所が少なく支援を受けられない人たちがたくさんおられることに気付きました。

この間、学習・研修を重ねてきましたが、準備が整いましたので事業所開設の提案をしたいとおもいます。

移送サービスが「福祉移送サービス」としてあらたにスタートします

移送・移動サービスが、道路運送法の規制緩和によって公的認知を得た「福祉移送サービス」へと大きく変わろうとしています。

尼崎市でも阪神間の他市町と連携した「運営協議会」（公的認知機関）が、年内にも立ちあがる予定です。

それに向けて、条件を整えるために定款の「事業」の中に「移送・移動サービス」を明記する必要が出てきました。

ご意見を お寄せください

以上2点の定款の変更を行うために臨時総会を開催することになりました。正会員の皆様にはご出席いただき、討議に参加いただきたいと思います。

また、賛助会員の皆様にもご意見がありましたら、愛逢の事務所までお寄せください。

臨時総会

日時 10月23日(日) 12時30分～

会場 虹のふれあいセンター
尼崎市小中島 1-10-5
電話 6497-2786

議題 定款の変更について



御 礼

ノートパソコンが買えました

会員の皆さん、地域の皆さん！ 7/23夏まつり協賛バザーやもぎ店にご協力いただきありがとうございました。

おかげでノートパソコンを購入することができました。現在、事務所で大いに活用させていただいています。



配食サービス

毎日型配食サービスが
スタート！

橋平 浩子



ボランティア募集中です！

会員の皆様の友人・知人で利用を希望されている方があればご紹介下さい。また、ボランティアも募集中です。とりわけ配達ボランティア（車・自転車）が不足しています。連絡をお待ちしています。

☎ 06-6493-1424

— まずは順調な滑り出し —

9月1日、いよいよ毎日型の配食サービスが始まりました。調理、配達、利用者さん、弁当箱の数などなど……いろいろなことが頭の中を駆け巡っていましたが、皆様のおかげで順調に動き出しました。

「毎日蓋を開けるのが楽しみよ」

という声も！

新しく利用者になられた方の中には、自分の弁当をふれあいセンターまで取りに来て下さり、「近所の方なら配達してあげるよ」と、配達ボランティアを申し出ていただいた方もあります。

「毎回おいしいよ。蓋を開けるのが楽しみです。」という声もいただきました。

これからも皆様の声をはげみに頑張りますのでよろしくお願いします。



介護保険法が改正され

介護保険施設などの利用料が変わります。

平成 17 年 10 月から

居住費・食費が原則、全額自己負担になります。

光熱水費などの居住費や食費を全額自己負担されている在宅の方とのバランスを図るため、これまで介護保険で一部負担していた介護保険施設などの居住費（滞在費）及び食費が、平成 17 年 10 月から全国一斉に、原則として利用者が全額自己負担することになります。

見直しが行われる費用

- | | | |
|---------------------|---|--------|
| ☆ 特別養護老人ホーム | } | 居住費・食費 |
| ☆ 介護老人保健施設 | | |
| ☆ 介護療養型医療施設 | | |
| ☆ ショートステイ…………… | | 滞在費・食費 |
| (短期入所生活介護・短期入所療養介護) | | |
| ☆ デイサービス及びデイケア…………… | | 食費 |



◎詳しくは市役所・介護保険課又は各施設等にお尋ねください。

毎日型配食サービスへの挑戦が、
ひょうごボランティア基金の **50万円**
チャレンジ事業助成に 選ばれました!

「今回の助成は、厳しい状況の中で毎日型に
チャレンジしたことを高く評価していただい
たものと思います。この評価を励みに、さらに
頑張っていきたいと思います。」

配食サービス・スタッフ一同



「NPO・JR事故被害者支援ネット」

活動報告

坂本 敬子



JR福知山線脱線事故から5ヶ月、あの痛
ましい惨事は今なお私達の脳裏から消える
ことはありません。

事故発生から1ヶ月後に県内のNPO(神
戸・西宮・宝塚・尼崎の7団体)が集まって
「NPO・JR事故被害者支援ネット」を立
ち上げました。

NPO法人シンフォニー(尼崎)内に事務
局を設置して電話相談・情報のつなぎ・情報
提供・生活のお手伝いなどの支援活動をして
います。

また、「事故被害者・ご家族と支援者のつど
い」を8月伊丹、9月宝塚で開催しました。
負傷者、そのご家族、遺族の皆さんがお互い
抱えている悩みや情報等が話し合われました。
11月6日名塩で開催予定です。

＜運転ボランティア急募＞

(1) 配食サービス

車による配達スタッフ

(2) 移送サービス・運転スタッフ



申し込み・問い合わせは

☎ 06-6493-1424

PTSDと診断された大学生のご家族の
苦悩や母を亡くした娘さんの心情、何かある
と事故を思い出すと言う負傷者等など、今も
事故の後遺症に多くの人たちが苦しんでお
られます。

皆様の衝撃と苦悩が少しでも和らぎ、少し
でも早くもとの生活を取り戻していただく
ためのお手伝いが出来ればと願っています。



ミニデイの
ファイトで台風
吹きとばし
兼行 栄子

目ぐすりを
さしつさされつ
嫁 姑
橋詰 剛

落ち葉たき
なかの焼芋 気にかかる
兼行 照子

芋づるの
かわをむきつつ 昔思う
永田 エイ子

俳句 ミニデイ



2005年度寄付金寄贈者

永田 エイコ様
小出 雅雄様
中村 大蔵様
米田 昌子様
香川 末子様
兼行 栄子様



当会の趣旨にご賛同頂き、ご
協力頂きましたことを熱くお
礼申し上げます。



ヘルパー募集

- (1) 介護保険・登録ヘルパー
- (2) 支援費・ガイドヘルパー
(障害者支援)

申し込み・問い合わせは

☎ 06-6493-1424



ホット 待夢



秋晴れの1日 近くの中学校で体育祭が催されたので見学に行った。

入場行進から始まったが足並みが悪い、背中が丸い、横列が乱れていても気にならないのかな？(昔、教練の授業があり、きびしかったこと思い出す。)と、思いながら見ていた。最後尾から、足に障害があり補助具をつけた生徒が入場して来た。必死に歩く。本部席前を通過した時は全員が暖かいエールを贈った。生徒は最後まで行進し、ラジオ体操も頑張った。きっと今日のやり通したよい経験はこれからの人生のバネになるのではないだろうか。

沢山の拍手がさわやかな秋風にのって青空へ広がっていったのは、大変すがすがしかった。

淑女

彼岸の中日に夫の母と共に墓参りに出かけました。

三田の稲田はすっかり刈り取りが終わり、一部は田んぼの横で稲架(はざ)掛けされていました。

最近刈り取りと同時に稲穂が袋に入る機械刈りが多いのでしばし周りを見ていたらコスモスが色とりどりに咲いて風に揺れていて、今年の秋を感じました。

姦 娘

